

広報



# わしま

# 頌喜

一人の動き

10月末現在  
( )は10月末との比較

出生	4人	死亡	4人
転入	10人	転出	11人
世帯数	1,277世帯	(-1)	
男	2,868人	(-3)	
女	2,936人	(+2)	
合計	5,804人	(-1)	



## 「ありがたい家族」

北辰中学校三年 細山和明

私と姉と兄でないしよ話をして水を入れてくることにした。そんなこととも知らずに、父は酒だと思いでゴクゴク飲みつくした。そうとうよっていらたのだから。酒と水の区別もつかないのだから。でも水だということがばれてしまった。姉がこらえきれなくなつて笑つてしまい父に、はくじようしたのだ。そのおかげであやうくお金を取られそうになつたのだ。近年は、あまりこんなことがないのでも淋しい。祖母に「家庭の日の作文書くんだよ。」といつたら「おらちなんか、よそんちよか違つたことがいっぺあるつけ書くこともいっぺあるだろう。」という。私もそうだなあと考えた。「私には不幸な運命なんだ。」と考えることもある。親せきの家に養女としてひきとられるとかいう話。このことを友達に話したら、一人は「私らつたら喜んで行く。」と言つたけれど、もう一人は「そのときにならぬとわからんけど行かねんじやねえか。」と言つて

いた。私も小さい頃はよろこんで行くつていつたのに、行く日になつたらいやがつて今日まで来たということだ。今だに私の気持ちには変わつていない。いじでも行かないつもりだ。こんな複雑な家庭でも、私は満足している。友達に非難の目で見られることもない。今の生活がもうなれてしまつたのか、これが普通だと思つてゐる。

★ ★ ★

毎月の第三日曜が家庭の日だといふことを、ぼくは、ついさつき知つたばかりだ。いや家庭の日などという日があるということすら知らなかつた。正確にいえば知らなかつたというより、忘れていたといつた方がいかもしれない。そもそも我が家は、農業を営んでいるため、春から秋にかけての六カ月間は、一年の中でもいそがしい時期である。その中でも五月の田植え、九月の取り入れは、いそがしい中でも最もいそがしい時期である。そうなるとうや母だけで

話がとび出すのである。我が家では別に家庭の日は決まつていない。レクリエーションや行事こそしないものの、毎日毎日我が家では家庭の日なのである。そしてぼくは、そうあつてほしいと思つてゐる。今私は、来年春の三月十六日に高校入試をひかえた、悲しき受験生の身であり、ひじょうに肉体的にも精神的にも苦しい立場においこまれてゐる。それと同時にそういう子を持つ親やその家族も当然心配であらう。また心配だからこそ、その子にいろいろ協力してや

つてゐるであらう。我が家族もけつして例外ではない。いやそういう点では、うるさすぎるほど協力的といつてもよいだろう。そして私は、そういう家族にとっても感謝している。たとえば、母は夜食こそ作つてくれないものの、私でも簡単に作つて食べられる物を台所にちゃんとはしをそえておいてくれる。父は、新聞などにのつてゐる入試の資料などを、一年半くらい前から切りぬいてとつておいてくれる。祖父は、私がテストで悪い成績をとつてガツカリしてゐると、「またガンバレ」といって、はげましてくれる。逆がいい成績をとつて来たときなどは、いっしょになつてよろこんでくれるのだ。何も知らない妹でさえも、私が勉強してゐたりすると、テレビのポリウムも小さくし、できるだけさわがないようにしてゐるようだ。夕食の時には、私の進路について、家族全員で話し合つてくれる。こういった家族の陰の力が、私を安心させゆつくりと勉強させてくれているのだと思ふ。そしてこれらは、家族でなければできない家族であるからこそできることなのではないかと思ふ。我が家ならば、家族に、「ありがとう」と、お礼をいいたい。おそらく、私をのぞいた家族四人は、家庭の日などということを知らないだろう。しかし我が家族

### ◆広報編集にあつて◆

は、前にも書いたように、毎日が家庭の日なのである。おそらく、これからもずっとそうであらう。また、そうあつてほしいと私は思う。(公民館より)

広報紙に対する皆様の関心は、年々深まりつつあるようでスタッフ一同張り切つております。紙面づくりでは、見て美しく、読み易く、わかり易くをモットーにしておりますが思い通りにゆかないのが常であります。今後、もっともつと住民皆様より紙面登場を願ひたいと考えておりますので御協力下さるようお願いいたします。

そしてこの紙上を通じまして皆様とのふれあいを大切にしたいと考えております。(企画課)





このたび国鉄ご当局的特別の配慮をいただき老朽化しておりました和島村の裏玄関口である妙法寺駅が立派に竣工しました。去る十二月二十四日国鉄ご当局

並びに地域の住民のご臨席のもとに盛大に竣工式が行なわれました。これを機会に尚一層妙法寺駅をご利用下さるようお願いいたします。

### 祝 妙法寺駅舎 新装なる!!



# 豊かな故郷づくり

## 和島村長 清野精合

期間中に大平総理が御逝去され鈴木内閣の誕生を見ることになりました。国政の基本方針は変わることなく引き継がれましたが、経済状況は依然として厳しく、そのしわよせは地方公共団体にも及び、厳しい地方財政でありました。

然し本村にとりましては国・県ご当局的の暖い御配慮を頂いて中学校建設事業、道路改良舗装事業、その他懸案の重要事業も予定通り仕事を進めさせて頂きました。特に道路改良舗装事業は、市町村道借入額が当初計画以上に許可され、お陰様で約十kmの完成延長を見ることが出来ました。これは偏に国・県ご当局は勿論のこと、関係部落の皆さんのご協力の賜物であります。

農業村として厳しかったことは、第一期水田転作計画で積み増された転作達成と、これ又何十年來の冷夏の中でその成熟が危ぶまれたことでありました。然し農家の方々の御努力によって作物も不良には到らず、転作も目標を若干上

廻って達成出来、農家の方々のご努力を多とするところでありました。また十月一日に実施された国勢調査では、五、六八三人、前回昭和五十年に對比して四三人、率にして〇・七五%の減にとどまり、漸く反騰の気配を感じるに到りました。「明るい村づくりは、スポーツから」の掛け声で施設が利用され、スポーツ愛好者が増えつつあります。昨年には村民運動広場も完成し、初めての村民親善大運動会が開催され、二千人を超える参加者の下で「ふれあい」の場がもたれたことは、大変嬉しいことでありました。さて、本年は八〇年度の二年目であります。「地方の時代の幕明け」の掛け声だけに終らないよう路線布設を要する年であります。財政的には、前年に引き続き国家財政の規制が強く、特に公共投資抑制がはかられております。従って市町村公共団体に対する投融資も極めて厳しいものになりそうでありますが、一般財源が七億程度で大きな増収を望めませんので、本年も補助事業の新規継続を含めて導入を促進しながら、臨時市町村道債等の借入により、前年同様の財源確保をはかってゆく所存であります。

昭和五十六年度予算の基本は、北辰中学校改築工事の完成と道路改良舗装の延長増大を期す予定であります。中学校は、当初計画の七月末完成、九月開校として進める考えであります。但し、体育館が一年遅れとなり、生徒諸君には大変御迷惑をかけることとなりますが、雨天・冬期間は、既設の体育館若しくは村民体育館を使用していただき、暫くご辛抱をお願いいたします。また皆様からご要望の強い道路改良舗装は、引き続き前年同様の工事量とし、五十七年度には村全域が完成するよう特に力を尽くす心づもりであります。連絡農道の完成も本年度といたし、一一六号バイパスの役目を果たすことを期待するものであります。その他継続事業の当該年度分の配慮は当然であります。昨年末に割当配分を受けました水田利用再編対策事業の転作は、農家ご自身はもとより村としても全く頭の痛いところでありますが、農業を守るという大局の見地から村としても前年同様所要の措置をとる予定であります。農家の皆さんのご協力を切に願うする次第であります。今年、戦後四度目の西歳に当たります。西は「醸成する」と「成る」の例に使われると言われます。終戦の年はきておきまして、三十二年には大字高畑が、和島村に合併されました。三度目の四十四年には今日の上水道(当時の広域簡易水道)の計画を始めた年でありました。今回は「地方の時代」の二年目であり、物から心を充足する時代への二年目でもあります。厳しいには相違ありませんが、心だけは豊かに持って明るい期待感のある年として精進したいと考えてあります。

合併二十五周年の節目から新しい節目の出発の年とも考えますと故郷を離れて遠くで生活されている方々はどうしていらっしゃるだろうか。離れた後の村の姿はどうなるだろうか。そう言う「ふれあい」を求める機運も熟してきたのではないだろうか。そんな思いの中に本年はそれらの村を離れた方々との連絡をとる年にしたいと計画しております。そして村の姿を知って頂くと共に村の発展にも力を貸して下さるようお願いしたいと思っております。何と申しましたが「活力のある明るい村づくり」の原動力は、村の内外を問わない和島村民の「和」の結果であります。皆様の変わらぬご支援とご鞭撻をお願いいたしまして年頭のごあいさついたします。

## 村長室の黒板から

和島村長

清野精合

- 十一月二十三日 北陸地区治水大会出席。富山県内の小規模河川改修並びに河川浄化対策事業視察。
- 十四日 改選後の村農業委員会を招集。夜は北野公会堂における村政懇談会開催。
- 十五日 明年度公共土木事業要望書を代議士事務所へ提出。
- 十七日 農業共済組合広域合併会議が本村で開催された。寺泊与板和島の町村長、組合長以下関係者出席推進協議会結成。
- 十八日 臨時議会招集。補正予算上程。閉会後の協議会で三島町の消防庁事務所組合加入について協議。午後は学校林運営委員会。
- 十九日 国道事務所へ歩道工事促進陳情。
- 二十日 幼稚園常設保育所設置推進協議会開催。数次の協議視察を重ねた結果の答申書を受領する。
- 二十一日 予算検討会議。各課それぞれの要望が集積された。
- 十三日 農村青年訪中団帰国報告会を主催。
- 十五日 外山県議受勲祝賀会を町村会議長会共催で開催。夜八時から与板署管内五カ町村の歳末警戒状況視察。夜の町村を巡回し、歳末の感を深くする。
- 地方の時代の幕明けで踏み出した八〇年度の初年度も、言葉通りの晴れがましい展開はなかつたが、国から地方への声は地につきつつある。中学校の建設、道路整備も計画通り伸展、国勢調査人口五、六八三人。減少率〇・七五%。これから反騰への確実な路線をしきたい。村政懇談会を更に下部迄拡げたい。いろいろ構想を逞ましくするも要は健康第一。村民皆さんの御健康をお祈りして昨年の報告を終ります。



# 冬の交通事故防止運動

## “追放”飲酒運転！ 注意 スリップ事故

### 優良無事故運転者表彰

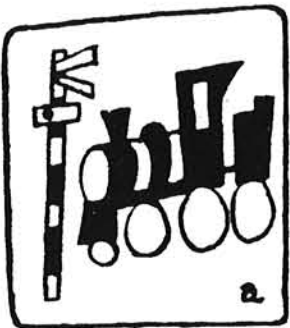
昭和五十六年の優良無事故運転者の表彰が実施されます。該当される方は次により上申されますようお願い致します。

一、連名表彰(15・25・30年)  
普通免許以上の所有者で、運転歴15年以上。県警本部長と交通安全協会長の連名表彰。

二、単名表彰(7・15・25・30年)  
二輪、小型特殊免許以上の所有者で、運転歴7年以上。県交通安全協会会長名で表彰。

三、受賞資格  
○昭和55年12月31日現在運転歴が当該表彰年限に達し、当該期間中無事故で、かつ交通事故又は交通違反により行政処分を受けていないこと。  
○昭和55年12月31日現在、原則として年一回以上運転者講習会に出席していること。

四、上申期限  
昭和56年1月14日  
免許証、安全協会会員証、認印をご持参のうえ役場企画課までおいで下さい。



### 踏切事故防止

◎冬は雪と凍結のため、自動車が踏切でスリップして列車と衝突する事故が多発いたします。

タイヤチェーンを装着してください。  
◎急ぐ時でもアイドリングは十分

◎踏切は前方の「あき」を確認して渡りましょう。  
◎踏切で自動車が動けなくなった時は、自動車を取り除くことより非常ボタンや発煙筒、赤旗、赤ランプ等で列車を止める手配をとってください。

にし、踏切はローギアでギアチェンジせず低速のまま一気に通過しましょう。  
◎踏切の前方が混雑し、踏切内で自動車が立往生して列車と衝突する事故が多くなっています。

### 訪中国に参加して

両高山口敏彦



去る十一月七日から十五日の八泊九日に渡り、新潟県農業者友好訪中団(県農林水産部長、厚地武団長)に参加する機会を与えていただき、村長さんをはじめ、御援助いただきました関係機関の皆様は厚く御礼申し上げます。

今回の訪中団は昨年に続いて今年で二回目。訪中の目的は日中両国民の友好親善を深めることその他、国民が必要とする食糧は自分達の手で作出すという農民気概(農民魂)を学ぶことでした。

私達は六日に新潟市に於いて結団式を行ない、翌七日に新潟空港から出発、給油の為に福岡に立ち寄り一路上海へ飛びたちました。機内から見る上海市の農地は基盤

整備がほとんど済んでいる様子でした。今回私達が訪問した上海市、無錫市、南京市は、農業を中心とした地帯であり、農業(三毛作)ブラス工業の複合経営が非常に発達している所でした。また人口一千万人以上を擁する世界一のマンモス都市上海市をはじめとする各都市での人口の多いこと、交通ルールの悪さに驚かされました。交通の主たるものは自転車ですが、自動車やバイク等も思っていたより多く走っていました。また車に乗っていても車の前を人や自転車が平気で横断したり、車と車が衝突しそうなことがたびたびあり、冷汗をかくことも何回あったことか知れません。またあらゆる幹線道路の両側には街路樹が植えてありましたが、これは日本ではあまり見ることの出来ない特徴だと思えます。

そしてその中で人々が落葉を拾い集めている姿を何回となく見ましたがこの落葉を彼等は焚き物に使ったり、有機物肥料の材料として使っていると言った話を聞いたときに無駄のない生活様式が定着していることに感心するばかりでした。

中国農業に対し、私達は人民公社、家庭訪問、そして農業科学院

(農業試験場的な所)等を参観させていただきましたが、人民公社側の説明で感心したことは基盤整備、灌がい水路の整備充実が力があり、一生懸命に国をあげて取り組んでいる点です。しかし、その反面農業技術や農業機械の導入が日本よりはるかに遅れていることが感じられました。中国農業では農業機械の役目を豊富な人間の労働力が主役を演じ、それらが平然と作業体系として組み入れられていることでした。私達は通常春先になればトラクターや色々な農業機械を水田一面に見ることが出来ますが、もし彼等が日本と同じように省力化の名のもとに大型農業機械等を導入したならば余剰労働力をどのように生かしていくかと言う問題が彼等にとっては今後深刻であり、大きな課題に感じられました。農業の作付体系は、稲作二回、麦作一回の輪作体系が組まれ農地の高度利用がなされておりました。南京市の人民公社にお世話になったことですが、私達は貴重な農業体験をさせていただきました。作業内容は鎌を使って水田の土を細土するものですが思っていたより堅くうまく土を割ることが出来ないほどでした。土質の悪さには大変おどろきました。

(次回へつづく)

### 和島村を訪ねて

良寛遷化の地 島崎



木村邸



良寛像



良寛庵跡

良寛と言え木村家と答えるほど縁故が深く、また、数多くの遺墨が保存されています。裏庭の一隅の庵跡は、師が七十四歳の生涯を終られた所として景仰者の胸を打つことでありましょう。

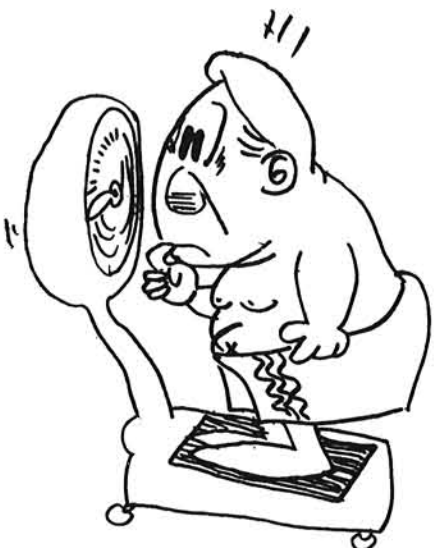
文政九年に遍澄と共にこの邸にうつられ、天保二年正月六日他界される間に貞心尼とのふれあいがあり「蓮の露」に残る美しい歌が生まれたのであります。庵跡には、安田韃彦氏の筆で「良寛禪師庵室跡」大正庚寅春と書かれた碑が左側にある。

本堂左前に昭和三十八年に銅像建立奉讃会の手により滝川美一作の良寛銅像があります。

(つづく)  
(次回は、良寛の墓から 久住熊三郎氏より)

### 健康よもやま (55)

肥満度の計算



お正月をむかえ、飲食の機会が多くなります。あなたは今何キロですか?

太るのは良くないということ、は、誰でも知っています。それは高血圧、動脈硬化を発生させ、やがて脳卒中や狭心症を起こしたり肥満のもととなる食べすぎ、飲みすぎが糖尿病や痛風、肝臓の病気を引き起こしたりします。実際厚生省の発表する統計でも、肥満が増え、そのためと思われる成人病は増え続けています。そこであなたは成人病患者、ないしはそれによる死亡者の子備

軍かどうか、まず、おなかの皮をまっすぐ立ったまま引っぱってみてください。週刊誌の厚さなら「警戒信号」雑誌なら「危険信号」百科事典なら「……」

標準体重は(kg)  
(身長—100)×0.9  
で計算しますが(身長—150)×0.7  
ンチ以下の人は身長—100で  
○・九かけない)そのプラス一  
○%以上は太りすぎです。理想的にはあなたの身体が出来上がった二〇歳すぎの頃の体重を維持したいものです。

# 民法一部改正

一月一日施行

## 配偶者の相続分が引き上げに

民法の改正について——  
遺産を子供とともに相続する場合、配偶者の相続分が引き上げられるなど、「民法及び家事審判法」について紹介します。

### 配偶者の相続分の引き上げ

配偶者の相続分が、子供とともに相続するときは遺産の二分の一（今までは三分の一）、死亡した人の両親とともに相続するときは三分の二（今までは二分の一）、死亡した人の兄弟姉妹とともに相続するときは四分の三（今までは三分の二）に、それぞれ引き上げられました。



## 寄与分制度の新設

寄与分制度とは、亡くなった人の財産を維持したり増やしたりする



るのに努力した相続人に対し、その分を「御苦労賃」として上積みして相続させることを認めようとするものです。たとえば、農家や商店などで、長年父を助けて家業を続けてきた息子が父の遺産を相続する場合、寄与分制度が適用されます。寄与分の額は、相続人全員の話し合いで定めることになっていますが、折り合いがつかないときは、寄与した相続人の請求（申立て）によって、家庭裁判所が寄与分を定めます。

## 兄弟姉妹の代襲相続の制限



これまでは、代襲相続人（相続人が死亡などによって相続することができなくなった場合に代わりになる人）の範囲が決まられていませんでした。これが、死亡した人が相続人である場合の代襲相続人は兄弟姉妹の子（死亡した人のおい・めい）に制限されることになりました。

## 遺留分の引き上げ

遺留分とは、相続人が取得することを認められる最低限度の財産のことです。これまで遺留分は、子や孫のみが相続人の場合、子や孫と配偶者が相続人の場合が相続財産の二分の一、その他の場合は相続財産の三分の一と定められていました。今回の改正で、このうち相続財産の三分の一とされている「その他の場合」の中で、配偶

者のみが相続人の場合、配偶者と両親が相続人の場合、配偶者と兄弟姉妹が相続人のときの遺留分が相続財産の二分の一に引き上げられました。これは、配偶者の相続分が引き上げられたことに伴い、遺留分についても、相続人中に配偶者が含まれる場合はすべて二分の一に引き上げられたものです。

## 税金の還付等は 年末調整の やりなおしで



大部分のサラリーマンの一年間の所得税は、十二月の年末調整で精算することになっています。ところで、年末調整が済んでから十二月三十一日までの間に、結婚されたりお子さんが生まれた方や、年末調整の各種控除に必要な証明書などの提出を忘れていたりしている方が、かなり多いようです。

このような方は、勤務先で年末調整のやり直しをすることができずから、わざわざ確定申告をしなければならず税金の納付や還付を受けることができません。この年末調整のやり直しの期間は一月三十一日までです。くわしいことは、税務署・税務相談室へおたずねください。

# 生活の手紙

## ご存知ですか!?



### 領収書は整理して保存を!! “二重払い”をしないために。

領収書をなくしてしまつたために、支払ったことを証明するものがなく、泣く泣く二重に払わざるをえなかった——など、領収書をめぐるトラブルは意外に多いものです。

領収書は、金銭受け渡し上のトラブル防止に役立つばかりでなく、確定申告などの「税金対策」にも欠かせません。大切に保存しましょう。

では、どのくらいの期間、領収書を保存しておけば安心か、つまり、二重払いをせずにすむかといふと、一応、法律上支払う義務がある期間、すなわち、別の言葉でいえば、債権者がお金を取る法律上の権利を有している期間ということになります。この期間は通常、債券の消滅時



効期間と考えてよいでしょう。日常生活に身近な領収書のうち、主なものは次の通りです。

- 〔一年〕飲食代、宿泊料、運送料、大工や左官の手間賃。
- 〔二年〕商品代金、クリーニング代、けい古ごとの月謝や材料費、電気・ガス料金。
- 〔三年〕住宅の建築費、医療費、助産婦・薬剤師・技師に対する報酬など。
- 〔五年〕家賃・地代などの賃貸料、月賦代金、税金や保険料・水道料などの公共料金。
- 〔十年〕個人間の金銭貸借上の債務や土地・住宅などの不動産の代金、その他五年以内の消滅時効期間が定められていないもの。

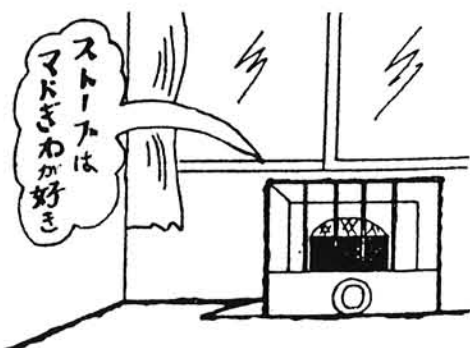
領収書をなくしたときは、できるだけ再発行してもらいましょう。

## 家庭の冬の省エネルギー

### 石油ストーブ



風呂は次次に入りましょう



目張りで寒気をシャットアウト

ストーブは、マトきわが好き

## 『新潟県史』ただ今予約中

新潟県「立県百年」の記念事業として、かねて編さんを進めて来た『新潟県史』は昨年に続いて、五十六年三月末に四巻が刊行となります。

資料編9 近世四  
佐渡編 四、八〇〇円  
資料編2 原始古代二  
文獻編 三、六〇〇円  
資料編6 近世一  
上越編 四、五〇〇円  
資料編7 近世二  
中越編 四、五〇〇円  
資料編9 近世四  
佐渡編 四、八〇〇円  
資料編2 原始古代二  
文獻編 三、六〇〇円  
資料編6 近世一  
上越編 四、五〇〇円  
資料編7 近世二  
中越編 四、五〇〇円

気をつけよう むだな医療費みんなの負担!

赤なのにどうして渡るの お母さん

ト ツ ポ ス マ シ ワ

交通安全運動で表彰される

県知事・県警本部長の連名表彰

感謝状

和島村政  
貴村は市町村交通安全委員、マニ  
キ、ペン、大、小、中、高、各、校、の、交  
通、安、全、の、運、動、に、大、力、を、こ、め、て、交  
通、安、全、の、高、め、に、大、き、な、貢、献、を、こ  
な、さ、れ、た、事、を、こ、り、こ、り、表、敬、し、ま  
す。



去る十二月一日、新潟市の平安閣に於いて「和島村」が県知事と県警本部長の連名表彰を受けました。  
この表彰は、昨年七月一日から九月三十日までの三カ月間を「スリーマンズキヤンペーン」と名うって、県下の交通事故抑止、県民生活の安定に資するため県内全市町村が一体となり、地域に応じた各種安全対策を積極的に策定、推進し、



しめなわづらり X 高齢者学級

恒例剣道教室  
もちつき大会

おはよう  
ありがとうございます  
いつも感謝の心を  
しんせつに  
すみません

ほほえみをたたえて実行しましょう。  
明るい社会づくり運動実行委員会

改善された国民年金のポイント

年金の種類など	現行額(月額)	改正後(月額)	実施年月日	
老 齢 年 金	・25年年金	39,225円	42,000円 55. 7. 1	
	・10年年金	24,741円	26,550円 "	
	・5年年金	20,108円 (8月から)	21,600円 22,600円	55. 8. 1
障 害 年 金	・1 級	49,792円	52,250円 55. 7. 1	
	・2 級	39,833円	41,800円 "	
母 子・準 母 子・ 遺 児 年 金	子らが1人のとき加算額の引上げ	39,833円	41,800円 "	
	・第2子	2,000円	5,000円 "	
	・第3子以後	400円	2,000円 "	
母 子・準 母 子・ 子 年 金	・母子・準母子加算	-	15,000円 55. 8. 1	
	・他の公的年金との調整	支給停止率は1/3	支給停止率は2/5 55. 10. 31	
寡 婦 年 金	・支給条件の改善	届出婚が10年以上継続している	事実婚(内縁関係)でもよいことになった 55. 7. 1	
	・支給条件の改正	母子・準母子年金に支給していた	母子・準母子年金は支給しない 55. 10. 31	
保 険 料	・定額保険料の改定	3,770円	4,500円 56. 4. 1	
			その後は毎年4月に段階的に引き上げる	
福 祉 年 金	・老 齢 福 祉 年 金	・明治44年4月1日以前に生まれた人	20,000円	22,500円 55. 8. 1
	・障 害 福 祉 年 金	・1 級	30,000円	33,800円 "
	・2 級	20,000円	22,500円 "	

『共同募金』ありがとうございました

10月1日から実施致しました、赤い羽根共同募金につきましては、区長さん始め事業所、学校、村民の皆さんの御協力により別表の実績をあげることができました。厚くお礼申し上げます。  
募金は、新潟県共同募金会へ納金し、56年度にこの募金の配分金が和島村社会福祉協議会に、約52万円交付され、本村社会福祉の財源として活用されます。

・戸別募金	511,100円	・その他	37,698円
・事業所募金	106,000円	計	684,680円
・学校募金	29,882円		

部 落 名	募 金 額	部 落 名	募 金 額
上小島谷	13,600	上 桐	37,600
中小島谷	17,500	三瀬ヶ谷	6,800
下小島谷	19,600	北 野	20,800
駅 前	41,600	根 小 屋	8,000
下 富 岡	22,400	荒 巻	22,000
若 野 浦	6,800	新 田	10,400
阿 弥 陀 瀬	12,400	中 央	16,800
高 畑	8,800	下 町 上	20,400
日 野 浦	20,000	下 町 下	25,200
中 沢	22,800	川 端	16,400
梅 田	8,000	道 城 下	13,600
東 保 内	26,000	法 善 町	8,800
村 田	28,800	寺 町	10,000
城 之 丘	16,000	小 谷	3,200
両 高	20,800	小 計	220,000
坂 谷	6,000		
小 計	291,100	合 計	511,100

「国民年金が改善されました」  
去る十月二十九日、四年ぶりに制度全般を大幅に見直した国民年金法の改正案が成立しました。  
今回の改正は、当初、昭和五十六年度に予定されていた年金財政再計算を一年早めて今年度を実施したために行われました。  
このため、今回の改善では、昭和五十一年度以後における社会経

済の変動や国民生活の動向などを勘案し、年金給付ならびに保険料負担の両面にわたって、制度全般の見直しを行っているのが特徴となっています。  
☆  
★  
☆

保育所入所 申し込み受付

昭和五十六年度和島村立保育所の入所申し込みを受け付けますので、希望される方は、次より申し込みして下さい。  
一、保育対象児  
昭和五十五年四月二日から昭和五十二年四月  
二、申込期間  
昭和五十六年一月十九日から一月三十一日まで。  
三、申込書提出場所  
関係地域の保育所  
（申込書は各保育所に備え付けてありますから、印鑑持参のうえ所定事項を記入し提出して下さい。）  
不明な点は、役場福祉係、又は各保育所に照会して下さい。

# 家庭の日の作文

ぼくは、日曜日  
おじいちゃんの見  
まいに行つて来ま  
した。車の中では  
おじいちゃんほど  
んな顔をしてくる  
のかなあ。青い顔  
をしているのかな  
あ。どんなことを  
言つて力づけてや  
ろうなどと思つて  
いました。おじい



ちゃん、ぼうこが悪くて、吉  
田県立病院に、入院しているの  
です。

ぼくは、行く時、車によつてし  
まいました。気持ちが悪くなり、  
とてもつらかったです。でも、  
おじいちゃんは、これよりつらい  
んだもと思つて、がまんしまし  
た。

「だいじょうぶか。」  
と、お母さんは言いました。  
「外の景色を見ればだいじょう

ぶらよ。」  
「うん。」  
と、ぼくはうなづきました。  
しばらくしたら、吉田県立病院  
に着いた。その時、見まいに来て  
くれた新潟の人と、三条の人にぐ  
うせん会いました。

みんなこの人達も、おじいちゃ  
んの事を心配しているんだなあ。  
と思ひました。おじいちゃんの部  
屋は二階です。部屋に行つて見る  
ととても病院くさいのです。

桐島小学校四年 今井兼人

## 「おじいちゃんの入院とおばあちゃんのかぜ」

わたしのおとう  
さんは、毎日学校  
に行つて、おしこ  
とをしています。  
だから、学校の  
ある時は、あまり  
いっしょにあそべ  
ません。でも、休  
みのときは、いつ  
もあそんでくれま



す。

バトミントンや、たつきゅうや、  
えんばんであそんでくれます。

このあいだ、バトミントンで、  
おとうさんと夕がたまであそんで  
いたら、おかあさんが、「はやく  
おうちの中に入りなさい。」とい  
いました。

おうちに入つて、ごはんを食べ  
たら、また、たつきゅうであそびま

した。  
はじめ、おにいさんとおねえさ  
んがやりました。

わたしは、おとうさんでし  
た。二ばんは、おにいさんでした。  
三ばんは、おねえさんでした。  
しょうひんは、みかんでした。

桐島小学校二年 高尾まき

## 「わたしのおとうさん」

と、いいました。

わたしは、

「ん。」

と、こたえました。

はじめに、わたしが、

「ちりとちり。」といいました。

そしたら、おとうさんが、

「りす。」といいました。

こんどは、おねえさんが、

「ストープ。」といいました。

そしてずうつとやりました。

いつのまにか、わたしは、ねむ  
つてしまいました。

わたしは、そのことをゆめでみ  
ました。

「早くねなさい。」

といったので、ふとんに入ったら

おとうさんが、

「しりとりをしようよ。」

やんは、点てきと言うのをやって  
いました。

お母さんが、  
「それは、栄養を入れるためだ  
よ」と言った。

「あつ、そうか、じゃ、だんだ  
んよくなるんだね。」

ぼくは、初めからそう思ったん  
だけど、お母さんの言葉で安心し  
ました。でも、おじいちゃんはせ  
つなそんな顔をしていました。か  
わいそうだなあ、と思ひましたが、  
言葉には出しませんでした。

病院のろうかに出て見ると、足  
がなくてプラスチックの足で、歩  
いている人もいたし体のどこかが  
悪く、べん所に行く時、薬まで体  
につけて行く人もいた。すごくか

## 新年映写会・娯楽大会開催



公民館では、村民の  
皆様から正月の一日を  
楽しく過ごしていただ  
こうと、次のとおり映  
写会と娯楽大会を計画  
いたしました。家族、  
友達お誘いの上おいで  
下さい。

一、映写会  
日時 一月二十五日  
(日)午前九時三  
十分から十二  
時まで  
会場 総合福祉セン  
ター

二、娯楽大会  
日時 一月二十五日(日)午前九時  
より  
会場 総合福祉センター  
種目 一般の部  
マージャン、囲碁、将棋、  
短歌会  
参加希望の方は一月二十日  
まで公民館へ申込み(電話  
三二一一)下さい。なお短  
歌会については、歌二首を  
申込み時に提出して下さい。

## 1月の心配ごと相談

日時……16日、26日  
午前9時から午後3時まで  
場所……福祉センター相談室  
内容……生活相談・医療相談・家事  
相談・児童相談・身障相談  
内 職業相談・その他なんでも

## 公民館・体育協会行事予定

- 2月8日(日) 卓球大会
- 3月15日(日) 混合バレーボール大会
- ◎3月1日(日) 男子バレーボール大会
- ◎3月29日(日) 村民剣道大会

### \*卓球大会申し込み中!!

期 日 昭和56年2月8日(日)  
午前8時30分開会  
会 場 農村勤労福祉センター  
種 目 小学生の部(5年生以上)  
一般団体の部  
一般個人の部

\*1月31日(出)まで、公民館へ申込み下さい!!

### 電話局からお知らせ

使い易さと便利な機能を持つ「プッシュホン」を56年  
1月から販売することになりました。  
事務用、住宅用の各種プッシュホンがありますのでお  
気軽にご相談ください。  
出雲崎電報電話局  
☎025878-3000番

## わたしの質問 わたしの意見



○質問  
防災体制は出来ているのか?  
現在各地でさかんに災害時に  
対する訓練や実験が行われてお  
りますが村においても災害時は  
もちろんの事、防災対策はある  
のでしょうか。

○お答え  
和島村では村内外の公共機関、  
団体の協力を得て、毎年防災  
会議を開催し、一朝有事に備え  
和島村の防災計画の見直しを行  
い、有事の際は機関相互の連け  
いを密にして災害対策にあたる  
こととしております。災害時に  
は消防団は勿論のこと地域の皆  
様のご協力が是非必要となるわ  
けですが、消防団員は常に未然  
防止の予防査察・訓練等を行っ  
ております。特に大災等は人災  
でありますのでお互いの注意で防  
ぎましょう。

わいそうだと思いました。  
子供達もたくさんいて、もうち  
ようや、交通事故でぶつかってケ  
ガをして入院をしているそうです。  
いろいろな人がいてかわいそうだ  
と思いました。ぼくは、

「おじいちゃん、さようなら。」  
と言いました。とてもかわいそう  
でした。

そして、家に着きました。家  
は、おばあちゃん、かぜをひい  
てお休みしました。両方共かわい  
うだと思いました。部屋に行つて  
ぼくは、おばあちゃんにたずねま  
した。

「だいじょうぶ?」  
「だいじょうぶだよ。」

と、答えてくれました。また、  
「静かにしていればよ。」

と、とてもせつなそうな声で言  
いました。おばあちゃんは、前より  
頭がいたくなってきたと言ってい  
ました。ぼくは、静かにしなくち  
やと思いましたが、そして、おじ  
いちゃん、おばあちゃん、おかあ  
さんを大切にしようと思いました。

この日、吉田県立病院で入院し  
ているおじいちゃんの顔を見たこ  
と。おばあちゃんのかげとがかさ  
なつたので健康が大事だと、しみ  
じみ思いました。家中の人がみん  
なじょうぶなことが一番良いこと  
だなあと今日は、心の中で強く感  
じました。



### 「家族のはげまし」 中村 淳

九月十六日は、陸上大会の前日  
ということ、最後のしめくくり  
として、軽いトレーニングをして  
家に帰ってきた。

台所では、家の人みんな、僕を  
まちくたびれたかのように夕食を  
食べるのをまわって待っていた。  
僕が、

「どうして、食べなかったの。」  
と聞くとも、

「みんなでいっしょに食べた方  
が楽しいしおいしいから、まわつ  
いたんだよ、それに明日は、試合  
だしね。」と言った。

僕は、この時、まわっている家族  
がいてくれるなんて幸せだと思っ  
た。  
そして、「ガンバルゾ。」と心  
にちかかった。

その日は、家の人が陸上大会の  
前日ということなので、食事、早  
寝など、いろいろ気を使ってくれ  
た。

この時僕は、家族というものが  
ありがたく、だいじにしなければ  
ならないなあと思つた。

その日の寝る時も、父が  
「今日は、むしあついでけど、か  
けぶとん一枚にするか。」とか、

いろいろな僕のがまを聞いてく  
れた。  
でも、いざとこの中に入つてみ  
るとなかなか眠れなかった。いく  
ら目を閉じて明日の陸上大会の  
ことが気がかりで、眠れない。だ  
から、心の中で、

「明日は、家族のため、自分の  
ためががんばってやるぞ。」と思  
つたらぐつすりとし、ねむること  
ができた。  
朝になった。

起きて僕はびっくりした。  
いつもは、六時近くにならないけ  
れば起きない母が、もう起きてご  
飯やせんたくなど家の仕事をし  
ているではないか。

僕が、  
「お母さん、今日は、どうして  
早く起きたのとたずねると、母は、

「おまえが、陸上大会でがんばつ  
てくるというのに何もしないでい  
られるかい。」と言った。

これも、子供ががんばるとい  
うのに、自分だけねむっているん  
ていけないと思つたからだろう。  
そう思うと僕は少し、なみだも  
ろくなつてしまった。  
と、同時に、どんなことがあつて

「今日、ここでするのか今まで  
練習してきたことを、十分に出し  
てがんばろう。」と心にちかつた。  
とうとう入場行進がおわり、い  
よいよ僕の出るハードルだ。  
僕は、コースについた。  
胸が、ドッキン、ドッキン。」  
と鳴った。でも、心の中で、「今



ごろ両親が応援しているにちが  
ない。」そう思うと足も軽くなり  
おちつきがもどつた。  
レースが始まつた。  
僕は、むがむ中で走つてとんだ  
ゴールインした。  
一位だつた。  
とうとうおわつた。

おわつてから初めて、一位にな  
つたうれしさがこみ上げてきた。  
その記録も、自分にとって、最  
高のできたつた。  
僕は、その時、心の中で、「家  
族のみんなに、最高のおみやげが  
出来たと、うれしくてたまらな  
かつた。

家へ帰り両親のくるのをまわつ  
た。六時近くになり、両親が帰つ  
てくると、いきなり父が、  
「今日のできどうだった。」と  
聞いた。

僕は、  
「14秒3でハードル、一位にな  
つたよ。」と言った。  
母も、  
「よかつたな。」と言つてくれ  
た。

僕は、この時、  
「家族っていいものだなあ。」  
と思つた。



### 「家族のかぞく」 島田小学校一年 えいづかゆうこ

おかあさんは、やすみには、ゲ  
ームを、してくれます。

そして、おきやくさんがくると、  
おかあさんが、「ゆうこ、ゆうこ  
ゆうえんちについてあそんできな  
さい。」といひます。

わたしは、どうしていうのかよ  
くわかります。

どうしてかというとうるさいか  
らです。

でも車で、どこかにつれてい  
てもらうことあります。

たのみたいことは、おつとめし  
ているびょういんに、まい日い  
つてお金をとつてきてください。

おとうさんは、やすみのときわ  
たしがなにもしてないのにおこ  
ります。でも、たまにやさしいこ  
とがあります。

日よう日に、かいしやにいくこ  
ともあります。あさごはんを、た  
べてすぐにいったり、よるおそく  
かえつてきたり、たいへんだとお  
もひます。

おばあちゃん、いつもタクシ  
ーばに、おとうとを、おくりにい  
つたり、むかえにいつたりたいへ  
んです。せんたく、そうじ、テレ  
ビを見たり、ごはんをつくつたり

しています。いろいろなしごとを  
したいへん、たいへん、たいへ  
んいそがしいと思ひます。

おじいちゃん、いつものんび  
りしています。でもしごとを、す  
るときもあります。うらでしごと  
をすませてから、ごさをしいてま  
た、のんびりします。そしてゆう  
がたまでねます。

それから、ふろばの水をいれて  
せんたくものをたみます。  
わたしは、どうしておじいちゃ  
んがのんびりするのかわかりま  
す。それは、しごとを、するのがい  
やだからではなくて、目がわるい  
からです。きをつけてしごとを、し  
てもらいたいとおもひます。  
わたしかぞくは、やさしいか



ぞくです。



### 「家庭の日」 島田小学校四年 関好伸

ぼくの家の家族は七人です。三  
人の子どものうち、ぼくがまん  
中姉と弟がいます。

毎月、第三日曜日は「家庭の日」  
にきめられています。お父さん  
やお母さんに用があつたりして、  
家族全員で何かするということ  
めつたにありません。でも、毎日  
の夕食の時などみんなそろつて  
いる時は、その日のことなど、そ  
れが話してとてもにぎやかです。  
十一月の家庭の日は、めずらし  
く家族全員がそろつたので、みん

なで大根堀りをしました。朝、い  
つもより少し早目に起きて、朝食  
のあと、山の畑へいっしょに出か  
けました。ヤツケを着て雨ズボン  
をはいて出かけたのですが、朝早  
かつたのでとても寒くて、はく息  
が白く見えました。前の方は、き  
りよく見えません。  
畑に着くとすぐ大根堀りにかか  
りました。三十本ぐらいぬくと、  
ヤツケも雨ズボンも汗とつゆでび  
しょびしょにぬれてしまいました。  
ゴム手ぶくろもヤツケも雨ズボン

もみんなぬぎすてて、がんばつて  
ぬきました。お母さんも弟も、汗  
をふきながらがんばっています。  
次は道の所まで大根運びです。一  
本一本ぬいた時の重さはそれほど  
でもないのに、重いこと重いこと  
一回運んだだけでつかれてしま  
います。畑へもどると、みんながぬ  
いた大根がもう山のようになつて  
います。何回も何回も運んだあと、  
今度は水洗いです。川のところ  
に地下水が出ていて、そこだけ川  
の水とちがつてとてもあたたかい

お父さんが二百円渡ししてくれました。弟と百円ずつ分けて、大事にしまいました。家の時計を見たらもう十一時を過ぎていました。お父さんはそのあと、大根をうめる砂をもらいに行くと行って、また車で出かけて行きました。おばあさんは、たくあんにするんだと聞いて、いっしょうけんめい大根をほしていました。汗をかいたので着がえをして、しばらくしたら、お母さんの

「昼ごはんですよ。」という声がしました。お父さんも帰ってきました。みんなで、家庭の日の昼ごはんです。そんなにごちそうはないようでしたが、いつもより何倍もおいしく感じました。姉も弟も、もくもく食べていました。友達に、「君たち、家庭の日ってどんなことする。」と聞いたら、「車で、旅行や、町へつれて行

つてもらったり……。」というのでした。うらやましいな、と思いました。ぼくの家は、ぼくの家なんとも思いました。今、ぼくの家は家族全員じょうぶです。ぼくはみんな健康なんだから、みんなで働ける方がもつといいのかなと思いました。今度は、家族でスポーツもやりたいなと思っています。

★ ★ ★



山田道浩 島田小学校六年

## 「ぼくの家の日」

父の運転する自動車は、ぼく達一家を乗せて走り続けている。窓の外に目をやると、蒲原平野が晩秋の陽ざしの中に広々と見える。今日は、十一月十六日、日曜日、ぼくが数カ月前から心の中で待ち続けていた家庭の日である。ぼくの家は歯科医院である。父も母も祖母でさえもいそがしい。毎日のくらしの中では、ゆっくり話し合う時間もめつたにない。父がぼくの成長を気づかかって特別に計画してくれた外出の日である。どうせ行くなら家族みんなで行くという父の発案で、家族ぐるみの今日の遠出となったわけである。

行く先は、南蒲原郡田上町羽入田の定福寺だ。この寺は、ぼくが幼いころからの守り寺で、けがや病気をしないで丈夫に育つようにお守りを、もらっている所である。今年、ぼくの卒業の年である。これからはぼくが、まがいを起こしたり病気やけがをしないようにとお祈りしたり、また家庭内が和やかに幸福であるようにとお祈りをしてもらいに行くのである。しばらく国道百十六号線を通ると、修学旅行で通った交差点があった。ぼくは思わず、「あつこは、ぼくが会津若松へ行く時曲がった所だよ。」とさげんでし

まった。となりに乗っていた祖父は、びっくりしたように、「そうか、そうか、お前はここから行ったのか。」と言つて会津の方を見ていた。三十分位で岩室村に入った。ここが最初の交差点で、つばめの方へ曲った。曲がるとそこからは直線コースが続いた。一息ついて窓の外を見ると一面の田んぼだった。さすが米どころの越後だなあと思つた。しばらくすると今度は、新幹線の試験をしている所と北陸自動車道の下をくぐった。弟が「お父さん、あれが新幹線あら、早く走らんかなあ。」などといっていた。

ぼくも弟と同じ気持ちで出来るのが待ち遠しかった。祖母は「おとし来た時は、まだ出来ていなかったのに、早いもんだねえ。」と驚いていた。父が「あそこに見える大きな建物があるよ。」と教えてくれた。ぼくが「どんな名前だろう。」と聞くと「まだ正式ではないんだけど仮には、つばめ三条というんだそうだよ。」と答えてくれた。祖父は、「新幹線ができるよ、そばの人はうるさいだろうね。」と心配そうだった。ぼくも同感だった。次は大きな橋が線路の上を通っていた。最近できたばかりと見えて新ピカだった。そこを新津の方へ曲つて細い道を入るといよいよ定福寺である。あまり道が細いので自動車がブロックベいに、こすらないかと少し心配だった。

と雪国だなあという感じを深くした。帰途についたぼくは、自動車の中でいろいろ考えてみた。いつもは、ほとんど外出しない病気がちの祖父も今日はいっしょにこうして、ぼくのとなりにいる。それは今日の日のために家族全員が協力したからだと思う。父は仕事の計画を立て、母は家事のやりくりをし、ぼくは、そうじや戸じまりをしたり、弟の世話もした。家族そろって楽しい遠出ができるのは、みんなが力を合わせたからだ。今日は幸い天気も良かったし事故もなかった。



それぞれの持場で生かせ火の用心



小林園子 北辰中学校一年

## 「私の家の日曜日」

私の家ではふだんなら母が六時に起きて行動開始なのですが、日曜の朝は、三十分くらい遅く、六時三十分に行動開始です。日曜日という日は、なにか安心感があるせいなのでしょう。とは言っても私の家は、理容店なので、そうゆっくりはしていません。

でも理容店は、月曜日が休みなので、日曜の夕方から夜にかけてきまつて忙しくなるのです。午前中しかゆつたりできる時間はあまりありません。母は、たまに「なわとび」や私が小学校時代に作った「竹馬」に乗ったりする時があります。「なかなかかむずかしいですね園子さん」などと冗談を言つて私を笑わせます。その中にも私たち兄妹に仕事を手伝わせます。

ですが、夕食を作りながらよく鼻歌をうたっているのです。音楽知識はなにもないけれど、趣味の一つとして割と気軽に楽しんでるようです。母の自慢は、演歌やクラシックなどで演歌では、北島三郎や、八代亜紀などのレコードを無心に聞いています。最近では、私の好きなフォークにも興味を持ってきて二十歳ごろ

の時代を思い出して楽しんでいるようです。そんな大きな音楽家族でもないけれど、私や母にとって音楽は楽しみの一つなのです。日曜とは限らず夕食は話題でいっぱいです。時々仕事のことで父と母は、口げんかのようなものをする時があります。おたがいの気持ちを考えてやる心があり、家族一人一人が健康で生活しているからこそ家庭を作っていくのだと思います。父の希望、母の希望、兄の希望そして私の希望がそれぞれあるのです。

に家族みんなで読書の時間を、作つた方がいいということ。そうすれば読書のあまり好きでない人も好きになれると思います。第二にゲームの時間を作つて読書のあとにゲームをすることです。ゲームが待つてると思うので、いっしょうけんめい読書に励むと思います。家族みんなの知識も広く豊かになると思います。父と母、兄と私、四人でいればこそ今日も明日も健康な楽しい生活が送れるのだと思います。

★ ★ ★

いつも七時に起きる父も日曜は、会社が休みなので七時三十分頃に起きます。私も早く起きたいのですが、ふとんがあたたかいので目をさますころには太陽の紫外線が庭いっばいに強く、まぶしく光っています。

私は、主に台所の仕事やパーマのお客さんがあるとパーマの方の仕事をします。兄は、主に力仕事や店以外の仕事です。私は、初めはあまりやる気がしないのですが、終わつて「ありがとう」って言われると「あつ手伝つて良かったなあ。」と思います。「お母さんはまだほかに仕事ないの？」って聞いたことも何度かあります。

「家庭の日」といつてもピンとこない。それもそのはず、家族の誰一人と意識している人がいないのだから。いや、私がそう思っているだけなのかも知れない。家族全員が集まる日は元旦と大みそかのたった二日。姉は長岡に就職しているの、月に一、二回しか帰つてこない。それも土、日や祭日は仕事がいそがしいため、必ずといっていいほど休みがとれないそうだ。祖父はつい最近、胃

かのような手術をするため入院して、毎日毎日誰か一人が病院へ通うというしまつた。兄は昼間アルバイトで、夜は定時制へ通っている。帰りはいつも十時近くである。父は五時か六時には仕事が終わるのだが、その後、電話などがかかってくる。またどこにもなく出かけてしまふ。

なるのだろうか。そのせいか「うちんが静かななあ。」とか「ごつおがいつべあつても食がすすまねなあ。」なんていうことを一日に一回は口にする。こんな毎日が続いているので大みそかと元旦はもうすこい。みんなわきあいあいでもとても楽しい。いつだったかの大みそか、おもしろい思い出がある。ちょうど夕食中で、父が私に「もう一ぱい酒もつてきてくれ。」つていうから、

私や兄が店にお客さんがいない時に、店に行くと「なにか買つてあげようか？」と笑いながら言つてくれる父です。ふだん父が帰つてくる時には、忙がしい店が待つています。だからのんびりできる時と言つたら日曜日しかありません。

学校の掃除の時なども自分から進んでなんでもやつて、あとで「ありがとう」って言われると「仕事つてやつてみれば、結構楽しいものだなあ」と思う時があります。家族四人は、みんな音楽好きです。特に母は、うまくはないので

北辰中学校二年

北辰中学校二年

久住晴美



## 「私の家庭」

運転が示す あなたのお人柄